

津波で甚大な被害を受けたいわき市久之浜・大久地区に平成28年(2016)に建設された施設。鉄筋コンクリート造り3階建てで、1階には市役所支所と公民館の窓口があり、2階と3階には研修室や震災被害に関する資料室などが設けられています。

普段は市民サービスを行う行政拠点かつ地域活動のための交流施設ですが、再び大地震による津波が発生した場合は、津波避難ビル(高台までの避難に十分な時間が確保できない場合に緊急避難する施設)として利用されます。

災害時には、海側300mの範囲の住民260人の緊急避難が可能。建物内には3日分の水と食料を保管する備蓄倉庫や非常用発電設備が備わっており、研修室などが避難スペースになります。防災機能とまちづくり活動拠点機能を一体化させた複合施設として、住民の暮らしを見守ります。



「防災まちづくり資料室」では、発災直後の様子を撮影した写真をパネルで展示。そのほか、震災当時の映像を見ることができる。映像を通して震災の状況を視覚や音声で伝えている



2階に設けられた「防災まちづくり資料室」。東日本大震災や津波に関するデータ、資料などがまとめられており、市民の防災意識や地域防災力の向上などに役立てられている



施設から徒歩5分圏内に久之浜防災緑地や稲荷神社(秋葉神社)、久之浜・大久地区東日本大震災追悼伝承之碑などの施設が集中。周辺の施設とあわせて地域を巡ろう(コース所要約1時間)

●いわきし

いわき市

いわき市地域防災交流センター 久之浜・大久ふれあい館

●いわきしちいきぼうさいこうりゅうせんたーひさのま・おおひさふれあいかん

万が一の災害に備えた、地域交流&防災施設

いわき市の被害状況	
最大震度	6弱
浸水面積	15km ²
最大浸水深	9.22m
全壊	4,644棟
半壊	32,921棟
一部損壊	26,004棟
死者	437人
行方不明者	37人
負傷者	4人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示
交流拠点

語り部あり 車椅子OK
※要予約。予約は
いわき震災伝承み
らい館(P104)へ

施設DATA

- いわきしちいきぼうさいこうりゅうせんたーひさのま・おおひさふれあいかん
- いわき市地域防災交流センター
久之浜・大久ふれあい館**
- ☎ 0246-82-2111(久之浜・大久支所) MAP P116F3
- 📍いわき市久之浜町久之浜中町32
- 🚶 JR久ノ浜駅から徒歩3分
- 🕒 8時30分～17時
- 📅 土・日曜、祝日(事前予約をすれば庁舎見学・語り部対応可)
- 🆓 無料
- 🚗 あり(大型バス:あり)

？ ？ 考えてみよう

Q1 「防災まちづくり資料室」内には避難所のレプリカがあります。どのような思いから、このような再現コーナーを設けたのでしょうか？